

新潟国際ナショナルダンスフェスティバル（NIDF）2017 — 国際シンポジウムのご案内 —

9月、10月に韓国、シンガポール、中国の舞踊団の公演で幕を開けた「新潟国際ナショナルダンスフェスティバル2017」も今月のNoism1の公演及び4つの舞踊団の芸術監督によるシンポジウムで幕を閉じます。

国際シンポジウムでは、NIDF2017に参加した各舞踊団の芸術監督4名が集結し、各国の舞踊を取り巻く状況や、カンパニー運営の課題について話し合います。

9月、10月の公演をご覧になった方はもちろんのこと、ご覧になってない方にも関心を持っていただける“カンパニーの運営論”“ディレクターの本音”に迫ります。

つきましては、ぜひ取材いただき、広く報道していただけますよう、ご案内申し上げます。

記

日時：平成29年12月17日（日）16:30～

会場：りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 劇場

※Noism1公演『NINA－物質化する生け贄』（15:00～）終了後の開催です。

<取材申し込み方法等>

- ・会場に直接お越しください。

【お問い合わせ】

NIDF2017実行委員会（事務局：新潟市文化スポーツ部 文化創造推進課）

担当：[本案内について] 佐久間、磴（いしばし） TEL：025-226-2554

[シンポジウム等について] 福島、北沢（アーツカウンシル新潟）025-234-4530

Mail：bunkasozo@niigata.city.lg.jp

新潟国際ナショナルダンスフェスティバル2017

NIIGATA INTERNATIONAL DANCE FESTIVAL 2017

国際シンポジウム 『アジアにおける劇場文化の未来』

Symposium "The Future of Performing Arts in Asia"

12月17日[日] 16:30 December 17 (Sun)

Noism 1 公演 『NINA - 物質化する生け贄』
終演後の開始となります。

To begin following the performance of NINA - materialize sacrifice

NIDF2017に参加した舞踊団の芸術監督4名が揃い、劇場専属舞踊団の抱える課題やそれぞれの国での舞踊活動の現状について話し合うシンポジウム。アジアにおける劇場文化の今後を考えます。
(日本語への逐次通訳あり)

To consider what lies ahead for the performing arts in Asia, the four artistic directors of NIDF2017 participating dance companies gather for a symposium in which they will discuss issues faced by residential dance companies and the current situation of dance in their respective countries. (With Japanese consecutive interpretation)

料金

無料(申し込み不要・先着順)

*満席の際はご入場いただけないことがあります

Price: Free (application unnecessary; first-come first-served)



パネリスト

ホン・スンヨプ(大邱市立舞踊団 芸術監督)

クイック・スイ・ブン(T.H.E ダンスカンパニー 芸術監督)

ウィリー・ツァオ(城市当代舞踊団 芸術監督)

金森穰(Noism 芸術監督)

Talkers Sung Yop Hong (Artistic Director, DCDC)

Swee Boon Kuik (Artistic Director, T.H.E)

Willy Tsao (Artistic Director, CCDC)

Jo Kanamori (Artistic Director, Noism)

お問い合わせ:アーツカウンシル新潟(NIDF2017 実行委員会事務局)

〒951-8131 新潟市中央区白山浦1丁目613番地69 新潟市開発公社会館3F

Tel:025-234-4530 Fax:025-234-4521 E-mail:nidf@niigata.email.ne.jp